

仙台東高等学校

校訓

進取創造(Enterprise) 自主自律(Autonomy)
誠実協和(Sincerity) 強健不撓(Toughness)



1 基本データ

創立：昭和62年

課程・学科：全日制課程・普通科、英語科

生徒数：712名

所在地：〒984-0832

仙台市若林区下飯田字高野東70

TEL：022-289-4140 FAX：022-289-4383

ホームページアドレス <https://higasi-h.myswan.ed.jp/>

電子メールアドレス：higasi-h@od.myswan.ed.jp

主な交通機関：①～④の各駅から仙台市営バスを利用し、いずれも「六郷交番前」で下車して徒歩5分

- ① JR仙台駅から「井土浜・中野行き」「六郷小学校行き」「三本塚・藤田・荒井駅行き」等
- ② 地下鉄東西線 荒井駅から「交通局東北大学病院行き」等
- ③ 地下鉄東西線 薬師堂駅から「沖野・藤田行き」等
- ④ JR長町駅から「東高校入口、藤田・荒井駅行き」

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

Enjoy EAST!

東高は生徒が主役です

本校スローガン

「失敗を恐れずに挑戦」

東高は挑戦し続ける生徒とともに歩みます

「他者へのリスペクト」

多様性を尊重する生徒の育成に励みます

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和62年4月に開校した県内77番目の県立高で宮城県初の英語科が設置されました。仙台市東部の田園地帯に位置し、広大な敷地には400mトラックをはじめ、野球場、ソフトボールグラウンド、ハンドボールコート、全天候型のテニスコート5面、体育館や武道館などの施設を備えています。また、300人収容可能な国際文化講義室があります。

(2) 教育方針

1) 広い視野と柔軟で創造的な考え方や進取の精神を育てる。

(E: Enterprise 進取創造)

2) 自主・自律の態度を伸ばし、公正な判断力と責任感を涵養する。

(A: Autonomy 自主自律)

3) 誠実さを人間関係の基本とし、相手の立場に立って理解しようとする態度を培い、協調と奉仕の心を育てる。

(S: Sincerity 誠実協和)

4) 強健な身体と不撓不屈の意思を持って勤勉に努力する態度を育てる。

(T: Toughness 強健不撓)

校訓の頭文字をつなげるとEASTとなり、正に本校を象徴するものです。

(3) 教育課程の特徴

1) 1コマの授業を55分で展開しています。

2) 年間33単位分の授業を確保しています。

[普通科]

1) 1年生では国語、数学、英語の単位数を増やし、基礎的な科目の学習の充実を図っています。

2) 2年次より文系・理系の類型に分かれ、進路希望に対応した科目選択が可能です。

[英語科]

1) 英語の「聞く力」、「話す力」、「読む力」、「書く力」を伸ばし、実践的英語力を身に付けます。

2) 独自の行事や学習活動を行っています。

例：英語科合宿、英語科LHR、グアム修学旅行等

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒は、学習はもちろん学校行事にも意欲的に取り組みます。特に体育行事や東風(文化)祭では大変盛り上がり、クラスの団結が生まれます。

4月：運動会 5月：生徒総会 9月：東風(文化)祭 10月：球技大会、生徒総会 11月：グローバルウィーク、芸術鑑賞会 12月：修学旅行(普通科は関西方面・英語科はグアム方面) 1月：英語科合宿(1年) 3月：海外研修

☆部活動

〈運動部〉陸上競技・硬式野球・バレーボール・テニス・ソフトテニス・サッカー・剣道・バスケットボール・ハンドボール・ソフトボール・ラグビー・卓球・バドミントン・水泳(14部)

〈文化部〉美術・吹奏楽・文芸書道・英語海外文化・演劇・JRCボランティア・囲碁将棋・茶華道・マジック・合唱・映像(11部)

☆令和5年度部活動実績

陸上競技部

男子三段跳び 東北総体出場

男子走り幅跳び 東北総体出場2名

男子やり投げ 東北総体出場

男子4×400mリレー 東北新人出場
水泳部

女子200mバタフライ 東北総体出場

女子100mバタフライ 東北総体出場

女子200m平泳ぎ 東北総体出場

女子100m平泳ぎ 東北総体出場

女子400mメドレーリレー 東北総体出場

女子200m平泳ぎ 東北新人出場

女子100m平泳ぎ 東北新人出場

女子硬式テニス部

県春季ジュニアU18 ダブルス3位

県夏季ジュニアU18 シングルス3位

吹奏楽部

マーチングバンド10年連続全国大会出場

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	30	23	27
国公立短大	2	1	1
私立大学	160	152	171
私立短大	6	7	7
専各学校	23	30	38
就職	5	6	6
その他	6	6	21
卒業生計	232	225	271

主な進路先(令和6年3月卒業生)、()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

北海道教育大旭川校、秋田大、岩手大、宮城教育大(2)、山形大(10)、福島大(2)、新潟大、埼玉大、前橋工科大、茨城大、名寄市立大、宮城大(5)、山形県立保健医療大、群馬県立女子大、周南公立大

<国公立短大>

山形県立米沢女子短大(2)

<私立大学>

東北学院大(76)、宮城学院女子大(10)、東北福祉大(19)、東北工業大(10)、東北医科薬科大(4)、仙台青葉学院大(3)、尚綱学院大(5)、東北文化学園大(3)、仙台大(2)、石巻専修大、東北生活文化大、日本国際学園大、東北芸術工科大(2)、順天堂大、日本大、青山学院大、國學院大、成蹊大、獨協大(2)、神田外語大、東洋大、名古屋外国語大、神奈川大、早稲田大、駒澤大、東海大(2)、他

<短期大学>

仙台青葉学院短大(3)、聖和学園短大、他

<専修各種学校>

仙台医療センター附属看護助産(2)、東北労災看護(2)、仙台徳洲看護、葵会仙台看護、仙台市医師会看護、東京法律公務員(2)、仙台理容美容(2)、他

<就職>

宮城県警、宮城県職員、名取市職員、他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

吹奏楽部 マーチングバンド

10年連続全 国大会出場



吹奏楽部が令和5年11月4日の東北大会で金賞を受賞し、東北代表として令和5年12月10日に、さいたまスーパーアリーナで開催された第52回マーチングバンド全国大会に10年連続で出場しました。

部長 氏家 梢恵さん(亘理中出身)からのコメント

マーチングは、様々な動きの中で演奏することで、聴いて楽しむだけでなく、見ても楽しめるものとなっています。昨年は東北大会を1位で通過して全国大会に出場し、全国の皆様に作品を見て頂くことができました。東高にしかできない作品を、ぜひ一度体験してみたいかがでしょうか。

陸上競技部・水泳部 東北大会出場

令和5年度の高校総体において、陸上競技部と水泳部が複数の種目で東北大会出場を果たしました。陸上競技では、3年生の高泉 温帆さん(増田中出身)、田村 隼飛さん(七郷中出身)、千葉 蓮さん(みどり台中出身)が、それぞれ男子三段跳び、男子走り幅跳び、男子やり投げで東北大会へ出場しました。また、東北新人大会では、2年生の曲田 悠人さん(名取市立第一中出身)、菊池 陸斗さん(富沢中出身)、仲上 俊哉さん(六郷中出身)、香澤 望歩さん(八木山中出身)が、男子4×400Mリレーでの出場を果たしました。水泳部では佐々木 千紜さん(南小泉中出身)、佐々木 舞さん(南光台中出身)が、それぞれ200M・100Mバタフライ、200M・100M平泳ぎで、女子400Mメドレーリレーとともに東北総体出場を果たしました。

国際理解に関する弁論大会で活躍

第58回「国際理解に関する弁論大会」(第70回「国際理解・国際協力のための高校生主張コンクール」宮城県予選)において、山田 美々さん(宮城野中出身)が、アフガニスタンの子どもたちにランドセルを寄付したことをきっかけに、「国境を越えた水色の贈り物～SDGsの中間年、ユースリーダーとしてSDGs達成に向けた若者の取組を提案するしたら～」を発表し、宮城県教育委員会教育長賞を受賞しました。また、武田 恵さん(七郷中出身)が、自身のスペイン留学経験をもとに「太陽の沈まぬ帝国の光と影～次期国連総会において、私が発表する一般討論演説～」を発表し、公益財団法人仙台観光国際協会賞を受賞しました。

(2) 主な学校行事

東風祭

令和5年9月1日(金)・2日(土)の2日間にわたり、本校本校文化祭である「東風祭」が開催されました。初日は校内発表、2日目は久しぶりの一般公開となりました。写真は演劇部の発表です。



球技大会

令和5年10月20日(金)に、本校グラウンドにて球技大会が実施されました。クラス単位に各種目で白熱した競技が展開されました。東高で最も盛り上がる行事です。

(3) 学校制服紹介

2012年に現在の制服へリニューアルしました。上下とも紺色地織のストライプ地のスーツタイプで、県内のどの高校とも異なる「知的さ」、「統一感」、「国際性」をもつ制服です。ネクタイ・リボンはスクールカラーの藤色に斜めストライプの入った洗練されたデザインです。

2021年より女子用のスラックスも導入しており、その際はリボンとネクタイを選択可としています。



(4) 施設紹介

校舎正面



創立から38年目を迎え、県内の公立高校では比較的歴史の新しいモダンな造りの校舎です。明るく開放的な校舎で、廊下や共用スペースも広くとられており、充実した教育環境が整っています。

国際文化講義室→

300名が収容可能な階段教室で、ステージにはプロジェクター投影できるスクリーンも設置されています。海外からのお客様が来校した際の交流の場として使用されます。



4 国際理解教育・国際交流

仙台東高校は、国際理解教育に力を入れており、国際交流が盛んな学校です。次の写真はこれに関しての様々な企画や交流の様子です。

コロンビアハイツ高校との交流



海外研修

(オーストラリア ケアンズ)

英語科合宿(British Hills) 海外



カケハシ・プロジェクト

(米国高校生招聘)



5 在校生からのメッセージ

生徒会長 門馬 司さん(南小泉中出身)からのメッセージ

東高は生徒一人ひとりが主役となり、様々な経験を積みながら、自分らしい学びを追求できる学校です。先生方は生徒の進路達成のために様々なサポートをしてくれます。また、東高では国際交流を積極的に行っているため、世界の人たちと関わる機会にも恵まれており、学校生活を通して、学習のみならず広い視野を育むことができる環境が整っています。ぜひ、東高の魅力を体感してください。